

昭和学会雑誌投稿時によくある質問

1. 投稿資格：昭和大学以外に所属の共同研究者や学内の留学生・学部生等も、「共著者」は全員学会にご入会ください。ただし、留学生（正規留学生で在学中）の会費は免除されます。
2. 投稿論文の種類：査読の結果、投稿時とは違う分類の論文に該当すると指摘される場合があります。
※【Systematic review】【Meta-analysis】に関する投稿論文のカテゴリー分けについて「投稿規定 2.投稿論文の種類」において、和文誌では「総説」、英文誌では「Review article」とします。
3. 倫理的配慮：倫理委員会の承認を受けたことを本文中に記載してください。記載必須項目は倫理委員会の所属施設・(承認を受けた時の)名称、承認番号です。

例：「昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会」（承認番号〇〇〇〇）
「Showa University Research Ethics Review Board」

<2021年6月30日以前の倫理委員会>

例：昭和大学「ヒトゲノム・遺伝子解析倫理審査委員会」（承認番号〇〇〇〇）

「Showa University, Human Genome, Gene Analysis Research Ethics Committee」

例：昭和大学医学部「人を対象とする研究等に関する倫理委員会」（承認番号〇〇〇〇）

「School of Medicine, Showa University ETHICAL COMMITTEE」

例：昭和大学藤が丘病院「臨床試験審査委員会」（承認番号〇〇〇〇）

「Showa University Fujigaoka Hospital, Institutional Review Board」

例：昭和大学動物実験委員会において「動物実験計画書」の承認を得た（承認番号〇〇〇〇）

「The Institutional Animal Care and Use Committee of Showa University」

例文：・ Experimental protocols were approved by the Institutional Animal Care and Use Committee of Showa University (Permit Number: 〇〇〇〇), which operates in accordance with the Japanese Government for the care and use of laboratory animals.

・ All procedures involving experimental animals were approved by the Institutional Animal Care and Use Committee of Showa University (Permit Number: 〇〇〇〇) and complied with the Guide for the Care and Use of Laboratory Animals (7th and 8th edition, ILAR-NRC).

※ その他：学校法人昭和大学臨床研究審査委員会

「SHOWA University Clinical Research Review Board」

査読投稿システムには「追加投稿情報」項目に「3.倫理審査について」の設問があります。倫理審査を受けた論文は「承認済であり、本文中に承認番号を明記した」にチェックを入れてください。

また症例報告は基本的には「非該当」にチェックを入れてください。これは「症例報告」は、倫理審査は必ずしも義務付けられていないためです。ただし、症例報告においても「生命・医学系指針」の適用にあたる以下の内容は倫理審査が必要になる場合がありますのでご注意ください。

- 1) 研究的侵襲が発生
- 2) 研究目的の採血・検査・撮影が行われる
- 3) 個人が同定される可能性が高い（希少疾患の患者や報道等で病院、個人名の予想がつくなど）
- 4) ヒトゲノム・遺伝子解析が含まれている報告

☆不明な点は学術会編集部にお問い合わせください

倫理審査を申請する際は「臨床研究の倫理審査申請提出書類」のフローチャート PDF をご参照ください。

<https://www.showa-u.ac.jp/albums/abm.php?d=4580&f=abm00030608.pdf&n=%E8%87%A8%E5%B%A%8A%E7%A0%94%E7%A9%B6%E7%94%B3%E8%AB%8B%E6%9B%B8%E9%A1%9E%E4%B8%80%E8%A6%A720210910.pdf>

「症例報告」にて倫理審査が必要な場合は下記の URL をご参照し、倫理委員会へ申請書を提出してください。

https://www.showa-u.ac.jp/research/ethics_committee/ethicsboard/casereport.html

4. 2021年1月4日からの投稿論文（英論文のみ）について、剽窃チェックを導入しています。チェック作業は、初回投稿が事務局に送信された際に自動で行われます。なお、剽窃チェックの結果は編集者及び査読者のみ閲覧可能です。著者は結果を見ることは出来ませんので、投稿前に剽窃チェックを行うことを推奨いたします。（昭和大学内では、2020年度から昭和大学統括研究推進センターで導入されています。剽窃チェックソフト【iThenticate】が利用できます。）

5. 投稿方法：2020年10月より投稿査読システム Editorial Manager からご投稿ください。

投稿サイト【<https://www.editorialmanager.com/SUJ/>】

今まで投稿時にご提出いただいていた、投稿票・誓約書・COI報告書はシステム内での入力となります。

共著者の誓約書・COI報告書について：紙面ではなくシステムから各共著者に確認メールが配信されます。投稿時には共著者の連絡先を確認し、メールが送信されてくることをお伝えください。

投稿時に準備しておく情報（従来の【投稿票】内の記入内容と若干異なります）

1. 筆頭著者名・所属・メールアドレス、2. 共著者名・所属・メールアドレス、
3. 題目（論文タイトル）、4. ランニングタイトル（題目の短縮形）、5. 分類（論文種別）、
6. 投稿目的、7. 倫理審査について、8. キーワード、9. 利益相反について、10. 指導教員による確認の有無、11. 希望査読者名（医学部は必須）、12. 別刷希望数、13. 英文校閲証明書など

6. 投稿締め切り：学会では巻号ごとの締め切り日を設けておりません。しかし【**証明書を必要とする2か月以上前の投稿**】を推奨しております。

また、【掲載については論文受理後から6か月程度かかること】ならびに【別刷納品は雑誌公開後】となりますので、余裕を持ってご投稿ください。

※学会誌は、J-STAGE 公開日より前に別刷を納品することができません。

7. 論文原稿作成上の注意点

書式ほか：用紙はA4を用い、本文はワード・ソフトにて横書き。

和文推奨は、上下左右余白25mm、800字/1ページ以内。文字サイズは12ポイントで
行間1.5行を使用。

英文推奨は、上下左右余白25mm、「Times New Roman」か「Century」の書体で、文
字サイズは12ポイントで20行に設定。推奨書式の場合は「ダブルスペース」は不要。

[ダブルスペースとは行間1行を入れること（1行おきに文章がある状態にすること）]

和英文共通として、各ページの下中央にページ番号及び行番号（OfficeWordの設定）を
入れる。

用字・用語は日本医学会「医学雑誌編集ガイドライン」を参考とする。

医学雑誌編集ガイドライン：https://jams.med.or.jp/guideline/jamje_201503.pdf

学位申請論文について：学位申請者は、自身の所属に必ず昭和大学での所属先を記載しな
ければならない。

abstract は280語（単語）以内で、英文推奨に基づく。

「ランニングタイトル」とは題目（タイトル）を短縮したものです。掲載頁の上部余白
に記載されます。和文誌は20文字、英文誌は50文字以内でお考えください。

「医学中央雑誌 略名表」とは、収載誌リスト：Index Medicus の略名表のことです。

<https://www.jamas.or.jp/user/database/list.html>

リスト内検索：Journals currently indexed in MEDLINE：

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/nlmcatalog/journals>

<http://www2.bg.am.poznan.pl/czasopisma/medicus.php?lang=eng>

よくわからない場合は、PubMedで該当論文を検索した際に、書誌情報のところに
表示されるジャーナル略誌名を記載してください。文献管理ソフトによっては変換
してくれる機能があります。

8. 英文校閲について

英論文投稿前の英文校閲（校正）を必須としています。和文の英文抄録についても、2020年
10月から投稿時に英文校閲（校正）証明書もしくはそれに準ずる書類を提出してください。

掲載受理確定後に学会指定の校閲を行います。通常この費用は学会負担で行います。

現在、学会が校閲を依頼しているのはエナゴ（ノーマル英文校正）です。

※ なお、英文校閲会社名を【謝辞（Acknowledgements）】内には記載しないでください。

必要に応じて記載する場合、【研究方法（Methods）】内であれば構わないです。

9. 校正往来：システムを通じて論文原稿の確認依頼をメールで送信されます。
指定期限内に必ずご返信ください。校正は基本的にPDF校正となります。投稿規定に記載されているように、校正は誤植の訂正程度とし、大幅な変更・削除・追加は避けてください。
10. 掲載料：投稿原稿はすべて有料です。著者負担分の掲載料をお支払いください。
別刷は10部から発注可能です。学位論文の場合は、必ず学事部大学院課提出分と指導教員（医局・教室、所属機関によって違います）に必要な部数を確認してください。J-STAGEで公開されたPDFを印刷したもので提出可能な場合は別刷不要のため、初校修正の終了までに確認してください。発注の追加・取り消し等の変更は再校時まで承ります。
別刷は全額著者負担です。別刷刷上り直前に別刷代を含めた掲載料の請求書を著者にお送りしますので、期日までに指定口座に入金してください。入金を確認され次第、別刷を送付いたします。
※ 昭和大学における「学術論文投稿・掲載料、外国語論文校正費用助成制度」について
https://www.showa-u.ac.jp/internal/ofc/surac/office/kenkyuhisetsumei_copy20220210110751_copy20220401153250.html
11. 迅速審査：2021年8月1日より「迅速審査」を適用します。内容については投稿規定を必ず一読し確認をしてください。迅速審査料が別途かかります。迅速審査を希望の場合、投稿時に学事会事務局に連絡をしてください（電話またはメール）。査読途中からの迅速審査は受付できません。
12. 公表：本誌に掲載された論文は昭和大学学術業績リポジトリに登録し、インターネット上に公表されます。（この作業は昭和大学リポジトリ側で行います。）さらに、J-STAGEにて公開されます。

※ 下線：2022年12月1日付更新 追記箇所
（2022年11月25日公開）